

市立全小中学校でパラスポーツを実施

市立全小中学校において、体育・保健体育の授業でパラスポーツを実践しています。

また、より充実した授業ができるように、実践重点校やモデル校での授業、教員を対象としたパラスポーツの実技研修等を実施しています。

1 パラスポーツ等の授業実施

(1) 体育・保健体育での授業実施

小学校では、ゴールボール又はシッティングバレーボールを、中学校では、シッティングバレーボール及びオリンピック・パラリンピックに関する内容の体育理論を行います。



- ・ゴールボール
小学校92校
- ・シッティングバレーボール
小学校111校、中学校55校
- ・体育理論
中学校55校

(2) 実践重点校での授業

実践重点校においては、小学校でゴールボール及びシッティングバレーボールを、中学校でシッティングバレーボールを実施し、指導方法等を深めるとともに、教員研修の場とします。

- ・ゴールボール
小学校6校
- ・シッティングバレーボール
小学校6校、中学校6校

(3) 車いすバスケットボールのモデル校での授業

車いすバスケットボールのモデル校においては、授業実践を通してよりよい授業の在り方を探っていきます。

小学校2校、中学校2校



(4) 実技研修（教員対象）

ゴールボール及びシッティングバレーボールの実技研修を実施します。



2 その他

オリンピック・パラリンピックに対する興味関心をさらに高揚させるため、千葉市小学校陸上大会へのパラリンピアン等の招聘、パラスポーツの試合観戦などに取り組みます。



ウィルチェアー（車いす）ラグビーの体験会



ウィルチェアーラグビー競技大会の観戦